

仙台循環器病センターを受診された患者さんへ

当院で、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、情報の利用・提供を停止いたしますので、下記問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト (J-ABレジストリ)								
当院の研究者(所属)	八木 勝宏 (循環器内科)								
臨床研究機関 および責任者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">研究代表機関</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">研究責任者</td> </tr> <tr> <td>東京慈恵会医科大学 循環器内科</td> <td style="text-align: right;">山根 禎一</td> </tr> <tr> <td>東京医科歯科大学 循環制御内科学</td> <td style="text-align: right;">平尾 見三</td> </tr> <tr> <td>国立循環器病研究センター 心臓血管内科不整脈科</td> <td style="text-align: right;">草野 研吾</td> </tr> </table>	研究代表機関	研究責任者	東京慈恵会医科大学 循環器内科	山根 禎一	東京医科歯科大学 循環制御内科学	平尾 見三	国立循環器病研究センター 心臓血管内科不整脈科	草野 研吾
研究代表機関	研究責任者								
東京慈恵会医科大学 循環器内科	山根 禎一								
東京医科歯科大学 循環制御内科学	平尾 見三								
国立循環器病研究センター 心臓血管内科不整脈科	草野 研吾								
本研究の目的	日本におけるカテーテルアブレーションの現状(施設数、術者数、疾患分類、合併症割合等)を把握することにより、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることを目的とする。								
調査データの対象者、 対象期間	<p>対象者：我が国でカテーテルアブレーション治療を実施されたすべての患者を対象とする。</p> <p>期間：2018年5月22日～2030年3月31日</p>								
利用または提供する 試料・情報	情報：診療録情報(年齢、性別、既往歴、お薬などの背景、不整脈の種類、治療の方法と効果、合併症の有無等)								
研究の方法	<p>診療録から下記の情報を登録、集積したデータを解析する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 年齢、性別、既往歴、お薬などの背景 ② 不整脈の種類 ③ アブレーション治療の方法と効果 ④ アブレーション治療の合併症 								
個人情報の取り扱い	採取した診療情報は、代替する登録番号にて連結可能匿名化を行う。登録番号と被験者個人を連結する対応表は、当院の研究責任者が厳重に保管・管理する。								
相談・問い合わせ先 (拒否等の連絡先)	仙台循環器病センター 八木 勝宏 (循環器内科) 電話：022-372-1111 (代表)								
備考									